

# 枚方中国語を学ぶ会だより

2020年1月号  
枚方中国語を学ぶ会

## 学ぶ姿勢を学んだ合同学習会



### 紹介します 我が班の授業風景①

#### 入門班

今期入門班は入会者13名でスタートしました。

以降一時的に15名になった時もありましたが、現在は9名となり少し寂しくなりました。

授業では徐々に少し長い文も読めるようになってきて、聞き取りや語句の入れ替えなどにも挑戦しています。四声がやはり難関で声調の組み合わせによりまだまどうまく読めない時もありますが、今までまったくわからなかった中国語が少しずつ読めるようになっていくのは何よりの喜びです。

クラスは老若男女(笑)みんな仲良しで、先日はほぼ全員参加で忘年会を行いました。社会人が大半を占める入門班ですが皆さんお仕事の合間を縫って熱心に勉強されており、初級班に上がりたいとの希望を持って日々頑張っています。

(入門班会計・永岡久仁子)

book紹介

**中国人のこころ**  
小野秀樹／集英社新書

昨年11月13日、中国語を学ぶ会の合同学習会が行われ、46人が参加。日頃各班に分かれて学習を進めている会員が一堂に会しての学習と懇親の会となりました。

第一部の学習会では、当初の予定が急遽変更になる中、西川会長の講演があり、私たちの日頃の中国語学習に対する姿勢を振り返る良い機会となりました。(写真左)

会長は講演の中で、「中国人との会話の中で少々発音が間違っていることもありますが、いい気にならず正しい発音、声調を身に着けること」「しっかりと辞書を引く習慣を身に着けること」「中国人と日本人の文化・考え方の違いを理解すること」などを強調されました。

その後の懇親会では、井野顧問の発声による乾杯の後、班員だけでなく、班を超えた交流も拡がりました。また、恒例の各班の出し物では、入門班の「対対歌」、初級班の「后来」、中級班の「北国の春」などの中国語による歌や上級Ⅰ班の「謎語」、上級Ⅱ班の「同じ語句で日中意味の違い」(写真右)といったクイズがあり、会場はおおいに盛り上がりました。

最後に、これまた恒例となった今西事務局長の三本締めで楽しいひと時を終えました。

**中国料理を作る会**  
2月1日AM10:00  
枚方市民会館

### 西川会長の 中国語余話⑭

#### 「这个好」と「这个很好」

形容詞述語文で、形容詞を単用するだけでは、他と比較する意味があるので“这个好。”とは言えず、“这个很好。”と、文を終わ

らせる為に“很”を加えなければなりませんね。

でも、“这个好。”も使えます。まさに比較の意味があるので、2つ以上のものの中から1つ選んで、「これがよい」という場合は、“这个很好。”はだめで、“这个好。”と言います。

これは一般的な文法書には述べられていないですね。

\_\_\_\_\_

\_\_\_\_\_